

一 般 質 問 日 程

9 月 2 2 日 (月) Am 9 : 3 0 ~

1. 唐澤 克己 議員
2. 武田 篤子 議員
3. 吉川 明博 議員
4. 前沢 光昭 議員
5. 井原 康明 議員
6. 堀本 丈文 議員
7. 唐澤 健 議員

令和7年豊丘村議会9月定例会 一般質問通告一覧

【1日目】令和7年9月22日(月)

1 日 目 (2 2 日)		
通告 ・ 順位	質 問 者	質 問 事 項
1	唐澤 克己	1. 教科書のデジタル化に対する村内学校の対処について 2. 村の移住定住推進のための宅地造成について
2	武田 篤子	1. 認知症に優しい村について
3	吉川 明博	1. 豊丘村ゲストハウス井桁屋の運営状況について
4	前沢 光昭	1. フレイル予防について 2. 鳥獣害対策の現状と今後について
5	井原 康明	1. 熊の緊急銃猟について 2. 熊対策と安全指導について
6	堀本 丈文	1. 飯島町式公営住宅事業の検討について 2. 中学部活指導員への待遇について
7	唐澤 健	1. 活水器の設置について 2. 福祉事業について 3. 各種詐欺事件について

令和7年8月19日

豊丘村議会議長 平澤恒雄 様



豊丘村議会議員

唐澤克己

一般質問通告書

次の通り通告します。

質問事項	質問の要旨	質問相手
1 教科書のデジタル化に対する村内学校の対処について	中央教育審議会では学習指導要領の改訂に向けて大詰めの検討に入っていると聞きます。その中でいよいよデジタル教科書が正式に登場してくるとのことです。当面は、従来からの印刷物とデジタルのものとの併用になるようですが、おそらくやがてはデジタルものに一本化されることが予想されます。そうした状況に、児童生徒や先生方が無難に対処できることを願い、村内学校のデジタル教育の現状や対処等に関して質問いたします。 (1) 国主導で GIGA スクール構想が開始されて数年が経過している。村内の学校におけるデジタル機器の活用は順調に進んでいるのかどうか。デジタル機器の使用に対する児童生徒や先生方の実情や率直な感想をお聞きたい。 (2) 現在、デジタル教科書が紙の教科書の代替教材となっている。現時点における村内の学校におけるデジタル教科書の実際の使用状況をお聞きたい。 (3) 学校現場の先生方は、教科書のデジタル化をどのように感じ、また、どのように対処されようとしておられるのか、お聞きたい。	教育長 教育長 教育長
2 村の移住定住推進のための宅地造成について	村では、宅地を造成し、それを手頃な価格で提供することによって移住定住推進対策を行っています。こうした施策は、村に転入転住を希望し、住宅を確保したい方々にとっては、大変ありがたいことです。林原地域にも 9 区画が造成され、現在も購入希望者の募集が行われています。村の人口減少という問題が、こうした施策により、スムーズに解決していくことを希望し、質問いたします。 (1) 宅地を求めて村に転入転住を希望される方々は、年間にどのくらいおられるのか、お聞きたい。 (2) 河岸段丘の地形を有する村に宅地を求められる方は、具体的にどんな場所を希望されるのか、お聞きたい。 (3) 村では、今後も人口増対策として宅地造成という施策を継続するかどうか。その際宅地の選定手順をお聞きたい。	産業振興課長 産業振興課長 産業振興課長

令和 7 年 8 月 19 日

豊丘村議会議員 平澤 恒雄 様

豊丘村議会議員

武田 篤子



一般質問通告書

次の通り通告します。

No. /

質問事項	質問の要旨	質問相手
1 認知症に優しい村について (9) 提言	厚生労働省の推計では、認知症の高齢者は 2040 年には全国で約 584 万人になる。とされています。そして、2025 年の今年、全国では、認知症とその予備軍の割合は 3.5 人に一人と言われています。 そこで、村の認知症疾患の方の現状について、支える施策について、また、今後についてお聞きしていきたいと思います。	健康福祉課長
	(1) 現在、村が把握している認知症を患っている方、また、その予備軍の方はどのくらいいるのか。介護認定されている方に対する割合はどのくらいなのか。またその患者数の傾向はどのようになっているのか伺う。	健康福祉課長
	(2) 認知症本人や家族、地域の方が集える、オレンジカフェ（認知症カフェ）が毎月行われていますが、この事業の詳細と利用者数は年間どのくらいあるのか伺う。	健康福祉課長
	(3) 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、そして地域における認知症理解や見守り体制の充実が図られるよう見守りネットワーク模擬訓練が、2019 から毎年行われ、また、模擬訓練に合わせて認知症理解の普及啓発の認知症サポーター養成講座も行われています。	健康福祉課長
	いままでにどのくらいの方が、この模擬訓練に参加し、また、この講座をうけられたのかについて伺う。	健康福祉課長
	(4) 第 9 期計画の中に施策の取り組みや方向性について書かれている。地域事業者に協力事業者登録を働きかけ、拡大を図るとあるがその詳細について、また、令和 4 年には 46 箇所であったようだが、事業者登録数は増えているのか。	健康福祉課長
	(5) 第 9 期計画の中に、『高齢者 SOS ネットワーク高齢者台帳』への情報登録を促し位置情報システムを用いた見守り用機器の利用促進について検討する」とあるが、その詳細と、この機器についての利用の取り組みについて、現在はどうになっているのか伺う。	健康福祉課長

	(6) 第9期計画の中に、「認知症当事者や家族への相談支援体制の充実を進めるとともに、当事者の声が発信できる場を検討する」とあるが、このことについての検討はなにかされてきているのかどうかについて伺う。 (7) 認知症疾患や家族に対して行われているその他の村の施策について伺う。 (8) 今後、村として行っていきたいことがあれば、お聞きしたい。 (9) 厚生労働省が推進する「新しい認知症観」は、2024年に施行された認知症基本法及び、それに基づき閣議決定された認知症施策推進基本計画の中核となる考え方で、「認知症になってからも、一人ひとりが個人としてできることや、やりたい事があり、住み慣れた地域で仲間とつながりながら、自分らしく希望をもって暮らし続けられるという前向きな視点」を提唱しています。 福岡市では、認知症のある人にも暮らしやすい街を目指して、認知症当事者の声を生かして脳の機能が低下しても困らないまちづくりを行っています。街に出ても迷わないわかりやすいトイレ表示を行ったり、目線の高さにピクトグラムを使いわかりやすく、文字も表記してあるそうです。 神奈川県横浜市では、認知症当事者の方とその家族が、夜、街に出てお酒や食事を楽しむイベント（オレンジバル）が毎月1回開かれているという新聞記事を目にしました。（人と出会い、グラスを傾けて気楽に会話することが当事者の生きがいになっている）豊丘村には、オレンジカフェはありますが、オレンジバルは、目からウロコの記事でした。 認知症当事者や家族の声を聞いて、そんな好きを、応援できるような事が村の認知症の方を支える施策にならないでしょうか。新しい取り組みとして、オレンジバルの事業の検討や、認知症当事者の方の好きを応援できるような施策について検討を行ってみたいか。 また、公共施設のトイレ改修の折には、誰もがわかりやすいトイレ表示について考えてみたいか。 (10) 上記についての考えを伺う。	健康福祉課長 健康福祉課長 健康福祉課長 健康福祉課長 担当課長
--	---	--



令和7年8月/9日

豊丘村議会議長 平澤恒雄様

豊丘村議会議員 吉川明博



一般質問通告書

次の通り通告します。

質問事項	質問の要旨	質問相手
豊丘村ゲストハウス井桁屋の運営状況について	(1) 設置の目的と運営の基本的考え方を教えてください ①現在の運営状況を説明してください ②設置に至るまでの経緯・施設の概歴を教えてください ③建設した時期、初期の建設・改修費用の総額は ④大きな改修や・修理等をした時期を教えてください (2) 今後の運営については、所属する自治会と協議をしながら、運営の経験と実績のある法人と指定管理協定をして、進めることが良いと考えるが、考えを教えてください	担当課長 担当課長 村長

令和 7年 8月 19日

豊丘村議会議長 平澤恒雄 様



豊丘村議会議員 前沢光昭

一 般 質 問 通 告 書

次の通り通告します。

10.1

質問事項	質問の要旨	質問相手
1, フレイル予防について	(1) 豊丘村のフレイル予防について、基本的にどのような考え活動しているか。 フレイルとは加齢に伴う心身の衰えから活力の低下状態を示している。 フレイル対策は、健康な状態と要介護状態の中間にある状態の予防や進行を遅れさせるための取り組み。厚生労働省も推進する対策である。豊丘村のフレイル対策について伺う。 ① 基本的考え方と具体的な取り組み、また課題になっていることはあるか。 (2) フレイル予防の立場から加齢性難聴を考える。 ヒアリングフレイルという言葉がよく聞かれるようになりました。 ヒアリングフレイルとは（聞き取る機能の衰え）で、それに伴う身体の衰えの一つです。 私の過去の質問でも、認知症の発症を招く可能性も強調しましたが科学的にも証明されている。 日本耳鼻咽喉科医会で聴能力テストアプリも開発されており、簡易検査ができるアプリを導入している自治体（豊島区）がある「みんなの聴能力テスト」という検査が可能。聞き取る力の衰えの早期発見のために。 ① このアプリを豊丘村でも導入しないか。 (3) ヘルススクリーニングなどで行ったアンケート結果の集計について。	健康福祉課長 健康福祉課長

2, 鳥獣害対策の現状と今後について	① 集計の結果は。 (4) 住民の声の受け止めについて ① 住民から担当の課に直接の補助制度の問い合わせはないと思うが（村に補助制度が無いのを知っている）、この間だけでも私のところに数件問い合わせ。ある自営業者の方からも聞き取りした。 中川村では上限 10 万円、所得制限なし、補聴器のみ対象で集音器は対象外（医療機器ではないため。） 豊丘村でも早期に補助制度を始めることが出来ないか。 鳥獣害はシカ・イノシシに限らずサル、熊、ハクビシンと増えており、熊などは全国的にも増えている。豊丘村でも時折目撃情報があるが実態と今後の対策について伺う。 (1) シカ、イノシシ、サル、熊、ハクビシン、カラスなど獣類、鳥類の被害の状況はどうか。 (2) 駆除対策として花火使用や、アニマルピーなどの方法もあると聞いているが対策としてはどうなのか。 (3) 熊に対して電気牧柵やドラム缶罠は有効とも聞くが効果はどうか。 (4) 地域も含めた今後の対策は。	健康福祉課長 村長 産業振興課長 産業振興課長 産業振興課長 産業振興課長

令和7年8月19日

豊丘村議会議長 平澤 恒雄 様



豊丘村議会議員 井原 康明



一般質問通告書

次の通り通告致します

1 / 2

質問事項	質問の要旨	質問相手
1 熊の緊急銃猟について	「緊急銃猟とは」 クマやイノシシなどの危険鳥獣が「人の生活圏」に侵入し、生命・身体への危害が差し迫っている場合に限り、銃器を用いて迅速に捕獲を行う制度である。ガイドラインでは、緊急銃猟の実施に必要な4つの条件（場所・緊急性・方法・安全性）を明確に定義している。例えば、クマが建物内に侵入した場合や、農地・河川敷などで安全確保が可能な状況下での実施が想定されている。 (1) 今年の9月から、人の生活圏で猟銃による駆除が可能な「緊急銃猟」が出来る事になりました。実施の判断や安全確保は市町村が行うと定められており、マニュアルも必要とされています。 ① マニュアルの準備はどのような状況か伺います。 (熊発見⇒職員、猟友会出動⇒安全確保⇒駆除と後処置の流れなど) ② 猟友会との連携はどのような様になっているか伺います。 ③ 猟友会のメンバーだけでは高齢化などで人員不足が懸念され、このような場合は広域連携が必要とされているが、体制はどのような様か伺います。 (2) 緊急銃猟は、農地や河川敷など、人の安全確保が可能な場所で、緊急性や捕獲が困難など4つの条件を満たす場合に可能となっています。 村内の出没熊の場合、放置すれば、危険性は増し、場所的にも銃猟可能と考えます。 ① 堀越、福島、壬生沢地籍など中山間地における農地や村道における出没熊に対しては、緊急銃猟が可能かどうか伺います。	産業振興課長 産業振興課長 産業振興課長 産業振興課長

2 熊対策と安全指導について	② 9月以降に村内の中山間や里地に出没した場合、銃猟駆除を行う予定はあるか伺います。	産業振興課長
	③ 銃猟時の安全確保として、該当地区の住民への主知はどの様に行う予定か伺います。 緊急銃猟も体制整備も大事だが、パトロールや追い払いも含めた総合的な対策も必要とされているが、人不足もあり、追い払っても再度出没します。人命にかかわる事ですので、勇気をもって緊急銃猟の処置を検討されたい。	産業振興課長
	今年も松茸のシーズンに入りました。当村での松茸狩りの入山者は年年増えており、その方々の収穫の一部をもって観光資源や、ふるさと納税の増額にも寄与されているところです。一方入山マナーや装備についてもそれぞれであり、特に熊対策については、かなり個人差があり、熊の出没や被害の多い近年では、入山者の対策不足が懸念されます。	
	(1) 入山者の安全確保や、熊の危険性をもっと知らすためにも、必要箇所等にもっと注意を促す施策が必要と考えます。県大北地域では等身大の看板などを必要箇所に設置していることから	産業振興課長
	① 当村も現在の小さな注意看板ではなく、恐怖を感じる大きな看板にしたらどうか伺います。	産業振興課長
	② クマよけスプレーの携帯と扱い方の指導について伺います。 ③ 熊よけスプレーは1本1万円前後と高額の為、多少安く買える仕組みについて伺います。	産業振興課長



令和7年8月20日

豊丘村議会議長 平澤 恒雄 様

豊丘村議会議員 堀本 丈文

一般質問通告書

次の通り通告します。

1/3

質問事項	質問の要旨	質問相手
1.飯島町 式公営住 宅事業の 検討につ いて	どこの自治体でも、低所得者世帯等一定数の公営住宅への居住希望者がいると思います。 それぞれに、地域の事情や財政状況をふまえて、公営住宅を建設又は借用して対応しています。 村にお聞きします。 (1) 豊丘村の公営住宅は、主に子育て世帯に特化した政策をとっており、他の村所有の住宅については一般向けのものであり、賃料は徐々に上げています。別に、一般向きの集合住宅については建設費に一部屋100万円の補助を設け、民間業者に対応を任せている。前に記述した世帯の住宅については、県管理の県営住宅に任せている、という状態でよろしいか。 飯島町の行った新しい公営住宅事業をお話します。 ・現状 耐震、建替えを実施しなければならない老朽公営住宅 所有、他に数カ所の公営住宅管理 ・計画①居住希望のある老朽公営住宅の新築を提案⇒財政× ・計画②民間企業に建築して貰い全棟町が借りて管理 ・周知 管内民間企業に説明 一つの企業が請けていただけた ・協議 3棟10部屋建築費と企業からの賃料、年数 ・決定 場所は企業の用意した土地、町希望を基に設計 旧町営住宅は町が撤去、土地の利用は検討中 契約は20年延長有 賃料は1ヶ月110万円 町は、公営住宅法に基づき居住者から徴収 国から一定の賃料補助を受取 ・負担 企業への賃料 > 家賃収入+補助金数 上記差額 > 数億円の建設費+維持管理費	産業振興課長

	・ 議会 新築費用より町負担軽減により了承 住宅の日向きを変更 ⇒ 建設費は増加 ・ 今後 他の公営住宅も同様に実施するかは未検討 豊丘村でこの事業が参考にならないかと検討したところ、県が管理している「豊丘団地」の今後の対応について参考になるのではないかと考えました。 飯田建設事務所建築課に現状を確認しました。 ・ 現状 S59-50に建築した公営住宅 維持する方針の物件 古い物件に入る 大型修繕ができない状況 現在募集は止めている ・ 計画 入居者ニーズに合っていない物件 このまま維持の予定 高森町吉田の団地は、町内住宅事情により解体予定 ・ 提案 『もし、豊丘村が現在の「豊丘団地」の機能をふまえた公営住宅を別に建設してくれれば、県は「豊丘団地」を取壊し、元々豊丘村から提供された土地なので村に土地を返却することも検討できる』 『部屋数は減少しても構わない、機能が確保されば』 ということでした。 村にお聞きします。 (2) 今回の県の担当の私案を受けて、村として「豊丘団地」の将来について検討の予知もあるかと個人的に思いますが、村長のお考えをお聞きします。 例 別の場所に公営住宅建築して貰い借用、現「豊丘団地」の土地の返却を受け、有効に活用 等	
--	--	--

2. 中学部 活指導員 への待遇 について	中学校部活の地域移行が目前に迫っています。 さまざまな希望に対する対応に苦慮していると思います。 その検討が進む中でも、中学生の部活は普通に実施され、それぞれに目標をもって練習し、指導員は目標達成のためにご尽力いただいていると思います。 中体連が終了し、新しい活動が始まる中、今後のことを見据えて教育委員会にお聞きします。 (1) 地域の大会が飯田下伊那大会ではなく、南信大会となった現在、練習試合も南信地域各所に広がったと推測します。 マイクロバスの使用の調整具合はいかがでしょう、指導者によっては都合により自家用車の使用も多数あると思います。 費用負担はどうなっていますか、指導員はどこまで対象にしていますか。 この事業において、指導員は貴重な存在であり、宝です。できる限りの費用負担をお願いします。 (2) 現在、その負担費用の計算は誰が行っていますか。事務負担はどんな具合ですか。 (3) 今年の費用集計の見込みはいかがですか、新人戦への対応は検討しますか。 地域移行後、対象者、対象内容は増加は容易に予想されます。 この事務を役場が行っているのは将来性が見込めないと思います 今まで視察した地域のとおり、専門の会社に必要な経費をつけて委託することが、本来の目的を達成し発展が見込めるとは思いますがいかがですか。 (4) 村は先駆けて、その任務を担うべき団体を認めていたと認識しています。今後、その団体が人を雇い活動幅を広げ、地域をまとめて豊丘村の子供達のニーズを引き受けていただくよう、支援していくお考えはありませんか。	教育長 教育委員会事務局長 教育長 村長
--	---	--

令和7年8月20日

豊丘村議会議長 平澤恒雄様



豊丘村議会議員

唐澤 健



一般質問通告書

次の通り通告します。

NO.1

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 活水器の設置について	(1) 県・信州大学・一般企業で取り組まれていた「おいしい水の研究」は、その後どのようなになっていますか。水道基準が守られているから、問題ないで、終わっているのでしょうか。 (2) 村民からは、他町村から来てみて水道水が飲めないとか、水道水をわかすと白い固形物が付く、なんとかならないかの声を聞きます。 設置後の林里の聞き取りでは、風呂には入れるようになった、お茶が飲めるようになったと、以前に一般質問で報告しましたが、毎年調査はどのようにされ、結果はどのようなですか。 (3) 水道係は、活水器の設置には、水道料金に関わってくるといっている。そのため、令和2年度予算で、おいしい水を供給するため活水器1基を設置し、水道会計から990万円支出している。 公営企業繰出制度は、「その性質上当該地方公営企業の経営に伴う収入を持って充てることが適当でない経費」「当該地方公営企業に性質上能率的な経営を行ってもなおその経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると求められる経費」について、一般会計等が負担するものと定めている。 このことから一般会計からの支出は考えられないのか。 (4) 他の水源の村民から、不平等ではないかの声もあります。ここ数年の決算では、一般会計の余剰金が多く見られます。活水器の設置を検討願いたい。	建設環境課長 建設環境課長 建設環境課長 村長
2. 福祉事業について	(1) 8月14日付(しんぶん赤旗)1面トップ記事に「人を大切に福祉の村」として、泰阜村の在宅福祉事業が紹介されています。 泰阜村在宅福祉事業の理念として、行政の責任・使	

